

新春

わかさ能

能楽の魅力探訪

平成三十年
一月八日
(祝)

奈良春日野国際フォーラム
麓～I・RA・KA～(旧奈良県新公会堂)

【能楽ホール】 奈良市春日野町101
電話：0742(27)2630

ロビー展示 9時～17時(無料)

能面、装束等を展示いたします。

入場料 S席4,000円・A席3,500円(全席指定)

平成29年10月25日(水)販売開始 9時～17時
※電話及びオンラインチケット予約は、10月26日(木)の9時より
受付をいたします。

- チケット販売所
- ◎奈良春日野国際フォーラム 麓～I・RA・KA～(旧奈良県新公会堂)
TEL: 0742(27)2630 [奈良市春日野町(月曜休館)]
 - ◎オンラインチケット
URL www.i-ra-ka.jp/ から24時間チケットを予約・購入可
 - ◎奈良県文化会館(文化情報センター)
TEL: 0742(22)0200 [奈良市登大路町(月曜休館)]
 - ◎奈良県橿原文化会館
TEL: 0744(23)2771 [橿原市北八木町(木曜休館)]



第一部 午後一時～二時
(無料・要事前予約)

能楽入門講座と体験講座

石原昌和
山中雅志
ほか

第二部 午後二時三十分～五時(有料)

〔舞囃子〕

青丹吉

長谷猪一郎

〔狂言〕

口真似

茂山千作

〔能〕

山姥

櫻間右陣

波濤ノ舞

※能楽入門講座(事前に奈良春日野国際フォーラム 麓～I・RA・KA～まで電話でお申し込みください。先着150名)

新春 わかさ能

平成三十年 一月八日祝
奈良春日野国際フォーラム
荒（I・R・A・K・A）（旧奈良県新公会堂）

第一部 開演 午後一時～二時（開場三十分前） 無料

能楽入門講座と体験講座

石原 昌和
山中 雅志
ほか

第二部 開演 午後二時三十分～五時（開場三十分前） 有料

舞囃子

青丹吉

長谷猪一郎

石井 保彦
荒木 建作
杉 市和

多田 晃英
本田 陽康
石原 昌和
徳田 彰

狂言

口真似

茂山 千作

松本 薫
網谷 正美

山下 守之

能

伊藤 真也

櫻間 右碑

喜多 雅人

山姥

波濤ノ舞

福王 和幸

広谷 和夫

石井 保彦
荒木 建作

前川 光範
杉 市和

間

茂山千五郎

辻本 實

本田 陽康

長谷猪一郎

佐藤 俊之

多田 晃英

石原 昌和

中谷 厚行

寺村 修

徳田 彰

付祝言

■青丹吉（あおによし）

高濱虚子は「東京放送局（現NHK）から奈良朝のことを謡に作るように依頼を受け、その曲に奈良は金春流に縁故が深いので櫻間金太郎に作曲と実演を頼み、その後金太郎は型、拍子づけを完成した。奈良朝と言えれば規模雄大に文物凛然たる様が想像される」と述べ、堂塔伽藍、春日山と嫩草山、光明皇后と施薬院、遣唐使に安倍仲磨の望郷の歌「和田の原ふりさけ見れば春日なる」そして「青丹吉奈良の都は咲く花の匂ふが如く今盛りなり」と歌い上げている。奈良では東大寺、唐招提寺、法華寺に奉納された。当日にはこの曲の詞章をお渡しする予定。

■口真似（くちまね）

銘酒を一樽買った主人、心安い人と飲みたいと思い、太郎冠者に「御酒を参るようで参らぬかと思えばフト参るような面白い人」を呼んでくるように言い付ける。お酒の上がとても面白い方を呼んできたと言う人を見て主人は驚いた。一杯呑めば一寸抜き、二杯呑めば二寸抜くような恐ろしく酒癖の悪い男、追い返せとは言ったものの、太郎冠者にとめられ仕方なく振る舞って帰すことにする。粗相があつては困ると、主人の言うようするよう口真似をするように言い付けて座敷に入る。言い付けられた通りにする太郎冠者、さて一番迷惑するのは…

■山姥（やまんば）波濤ノ舞

山姥の山廻りの曲舞を舞い京童が百万山姥と呼んだ遊女が従者を連れ善光寺へ参ろうと越後の上路の山路にさしかかる。と、まだ日も暮れぬ時間なのに急にあたりが暗くなり、女が現れて真の山姥と明かし、山姥の曲舞が聞きたくて目を暮れさせたといい、夜更けになれば謡うようにと言いつ捨てて姿を消す。夜更けて遊女の謡う曲舞にあわせて真の山姥が鬼女の姿で現れ、山中の光景や自身の境涯を語り、四季折々の山めぐりの様を見せて舞い、やがて峰に翔り谷に響きでいずかたへともなく去って行く。波濤ノ舞では太鼓の序ノ舞が舞われ、キリの部分では緩急の激しい迫力に満ちたものになる。